

意見1

1. 市の財政も苦しいと思われるが、「虎の子の財産」(駅に近かくまとまった面積)であるので売却することは絶対に考えず、民間資本の活用を考えること。
2. 第1ステージ、第2ステージに分けて整備する考え方は検討に値いする。但し第1ステージの期間は長くて2～3年位に短縮すべきである。
3. 本庁舎跡地について—— A. B. C 3案共、広場が確保されていることは、地元住民としては大変嬉しい。地元商店街と共存するために、コア施設、付加施設の建設、運営には地元商店会出資の会社を設立したらどうか(地元住民の出資も可)。配当出来るように皆が協力すると思う。
4. 第3分庁舎跡地について—— 隣接地(第2分庁舎)と一体となって初めて有効活用が出来ると思うので、地権者との協議を早め開始すべきである。そのためには相手が納得する計画が必要。1Fをバスターミナル、2F以上を商業施設、公共施設、居住施設とした10～20Fの複合中層ビルはどうだろうか。バスターミナルが出来れば、危険なバスルートの変更、バスの路上駐車による交通渋滞の解消、風雨の中、寒暑の中、乗車待の不快が解消されるなど多くのメリットがある。